

受講生からのメッセージ

ようこそシニア自然大学校へ

2019年度講座生 緑組2班

本校は自然学習に特化した中身の濃いカリキュラムです。その熱気は入学式の当日から感じられました。献身的で充実したアシスタント陣、実地経験豊富な教師陣、多種多様なフィールドワーク。これまで経験したことのない体験による知識の世界が無限に広がります。

ある時はルーペや双眼鏡を覗き、ある時は膝まで浸かって魚採り。またある時は広い公園で学童たちと語り、ある時は合宿で夜の更けるまで語り合う。あっという間の一年間でした。

でもその有意義な時間は一年で終わりではありません。自身のライフワークに見合った活動の場が幾つも用意されています。



一年間をお楽しみに

2019年度講座生 花組1班

昨年春、新しい経験をしてみたいと思い、当大学に入学しました。五里霧中で入りましたが毎週の座学や屋外学習を重ねるうちに、どうなる事かの不安も消えました。浅く広くですが新しい知識を知り得たり、特に花組は屋外活動が多いので山や海などでの初めての体験など、毎回の講義や学習があっという間に過ぎてきた感じです。

又自主参加の実習では違った経験をすることが出来ました。班の仲間は皆よき友となり、楽しい一年間を過ごせたのも仲間たちが居たからこそ。



新入生に贈る言葉

2019年度講座生 風組4班

今まで気にも留めなかった、気付かなかった自然の姿に感動。考えもしなかったこと、見えていなかったものが、しっかりと見え、感動。驚きと感動、楽しさの連続です。植物、昆虫、鳥や魚たちの「生」への執念、美しいものです。特にビワマスの荒々しさと美しさに感動しました。

万博ネイチャーフェスティバルでは班の仲間と協力して準備しました。大変でしたが楽しかったです。当日一緒に工作をし、遊んだ子供たちの目の輝き、

今も忘れられません。又、素晴らしい仲間に出会えた出会いに感謝！感謝！です。



楽しくて仕方がなかった2年間

2019年度講座生 星組2年次1班

この2年間で得た物の一つは、自然の魅力に触れられ、そして自然への関わり方を知ったことです。50年ぶりの懐かしい万博公園は、豊かな森に変身していました。シジミ採りの十三干潟から見た梅田の高層ビル群は迫力満点でした。夏合宿での家島のカヤック体験は、達成感いっぱいでした。

得た物のもう一つは、その体験を共感し合える仲間に出会えたことです。同じ時刻に集まり行動し、共に歌い踊り、話し合い制作し、笑いそして語り合った仲間が出たことです。

